

インコ イズ カミング！ 香雪美術館コレクション × 川上和歌子 ～ピコ&ピータといっしょに古美術鑑賞！～

Bird is Coming ! Kosetsu Museum Collection × Wakako Kawakami
Let's enjoy art with Pico & Peeta

会期：2026年6月27日(土)～8月30日(日)

前期：6月27日(土)～7月26日(日) 後期：8月1日(土)～8月30日(日)

※香雪美術館コレクションは前・後期で展示替えいたします



香雪美術館は、日本と東洋の刀剣、甲冑などの武具から、仏教美術、書跡、近世絵画、茶道具まで幅広い古美術作品を所蔵する美術館です。

現代の日常生活ではこれらの古美術に接する機会は少なくなっています。そのため、そこに描かれたモチーフの意味や、用途などが分かりにくくなり、難しいものだと感じている人も多いのではないのでしょうか。そこで本展覧会では、当館の選りすぐりのコレクションの魅力を、たくさんの方々に知っていただくための仕掛けをご用意しました。

道案内をしてくれるのは、カラフルで巨大なインコたち！今夏、現代アーティスト川上和歌子の手掛ける様々な大きさのインコ約200羽が、中之島香雪美術館にやってきます。さあ、インコたちに誘われて古美術鑑賞の世界へ出かけましょう。

カラフル きらきら、うっとり 前期展示：6月27日(土)～7月26日(日)

鳥を題材とした、カラフルできらきらとした、みなさんをうっとりさせるコレクションをご紹介します！



重要美術品 鳥文斎栄之「美人夏姿図」江戸時代 19世紀

◀ 武家出身絵師が描いた 美人の夏姿にうっとり

歌麿と並び、江戸時代寛政期に活躍した武家出身の栄之による肉筆画。唐時代の皇帝、明皇が、官女たちの髪に花を挿し、蝶を放ち、蝶が留まった官女のところで、その夜は過ごすという「明皇蝶幸」の逸話を見立てた作品だと考えられます。



曾我蕭白「鷹図」江戸時代 明和4年(1767)頃



野々村仁清「銕絵染付鴨形香炉」江戸時代 17世紀

▲ リアルな首の曲線と足！

鴨のキョトンとした表情、首の曲線、行儀よく体の下におさまっている足の様子も愛らしく、その特徴が見事に表現されています。背中には鱗形の煙出し孔があげられています。

◀ 奇想の画家、蕭白が描く鷹の雄姿をご覧あれ

蕭白は鷹図を多く制作していますが、中でも本作は最高作とされています。明の太祖の血を引くとする款記の大胆さに加え、自らの画技に対する強い自負が画面から伝わってきます。

カラフル きらきら、うっとり 前期展示：6月27日(土)～7月26日(日)



葛飾北斎「肉筆画帖」のうち 虹とほととぎす
江戸時代 天保6年(1835)頃

◀カラフルな雨上がりの虹に夏のおとずれ

北斎の代表作とされる富嶽三十六景とほぼ同じ時期の制作と考えられる肉筆画帖です。各頁に肉筆で動植物や器物を描いた十図で構成されています。

特別出陳



高其佩「花卉画冊」中国・康熙25年(1686) 大阪市立美術館

▶つぶらな瞳でかわいさ倍增

中国の画家・高其佩こうきはいにより、花木と小鳥、虫が描かれた画帖。宋時代の画家にならって描いたといえます。荒々しい花木とは対照的に、小鳥は愛らしく描かれます。



龍泉窯「青磁筍花入」中国・南宋時代 13世紀



◀透き通るみどり碧色に、ぐるりとめぐる筋がタケノコみたい？

厚くかかった釉薬の中にある小さな気泡が反射して、きらきらと輝く様子にうっとりします。日本では、胴部や首に巡る筋を竹節に例えて「筍」と呼び、重宝しました。

ビックリ わくわく、とりどり 後期展示：8月1日(土)～8月30日(日)

ビックリするような個性、わくわくするようなエピソード、とりどりの視点から作品を鑑賞！

2026年春に **重要文化財** に指定されました！



【右隻】



重要文化財 長谷川等伯「柳橋水車図屏風」桃山時代 16～17世紀

【左隻】

◀ 豊臣秀吉も愛したという宇治川の情景を、金と銀を用いて描いた屏風。画面を横切る橋が大胆に表現されています。

▶ 琳派が好んだ葵の花が、内側にも！

大胆な造形と華やかな色使いに加えて、葵の花弁や葉の形を生かした胴や口縁部に施された透かしの技法は、どの角度から見ても魅力的です。立葵は琳派が好んで描く題材で、乾山はこれを優れた絵画作品としても残しました。



尾形乾山「色絵立葵文透鉢」江戸時代 18世紀

ビックリ わくわく、とりどり 後期展示：8月1日(土)～8月30日(日)



「楼閣人物図螺鈿輪花盆」中国・明時代 15～16世紀

◀何人いるかしら？

貝の細工に目を凝らして数えてみよう

虹色に輝く華やかな螺鈿の盆。楼閣の内外で談笑する人々を表します。小さな貝片は、色味まで選別して使い分けるほどこだわっています。

▶割れても名品、割れたからこそその名品？

近江の長東正家が所持していましたが、関ヶ原の戦いで池田長吉がこれを攻略し、徳川幕府に献上しました。後に、松江藩主松平不昧が入手し、戦乱の世をくぐり、大名の宝庫を転々とする数奇な運命をたった茶碗です。



割高台茶碗 銘「長東割高台」朝鮮・朝鮮時代 16世代



「鳳凰図目貫 割短冊銘 菊岡／光利」江戸時代 19世紀

▲おしゃれな金具、一体何に使うもの？実は刀の・・・

刀をおさめる「拵こしらえ」という外装の、手で握る部分である柄つかにつく金具で、目貫め貫といいます。手のひらに収まるほどの小さな金具に、持ち主の美意識が詰め込まれています。

川上和歌子

布でつくる色鮮やかな大きい(150cm 前後)セキセイインコを、街や建物に大量に配するインスタレーションで活躍する大阪出身のアーティスト・川上和歌子(1969-)。現在東京都在住。
「インコは本来、群れで生きる鳥。ひとりでは寂しさに耐えられない——逃げたインコも、どこかで仲間を見つけて生きたのだろうか。」そんな思いを抱えながら制作を重ねる中で、インコのサイズはどんどん大きくなりました。

川上和歌子 Wakako Kawakami

1969 大阪府生まれ、東京都在住
1991 武蔵野美術大学短期大学部美術科卒業
1992 武蔵野美術大学短期大学部専攻科美術専攻修了

1995年より、顔のない『ひとがた』や自身を模した人形、タンポポの群生など、布を用いた立体を増殖させるインスタレーションを発表。日々新しい数の作品を黙々と生み出し続けている。近年では、作家等身大ほどある巨大インコが集う世界を、商業ビル、寺院、森林などさまざまな場所で展開。

[近年の主な展覧会、プロジェクト]

2025 個展「インコたち、はじめての大阪」(Spiral Market ルクア大阪)
2025 パークホテル東京 アーティストルーム制作#3423「ユートピア イン ジャパン川上和歌子&中内渚」
2025 第2回バートーヴェン第九コンサート<芸術の統合> 神戸文化ホール 大ホール/兵庫 美術担当にて参加
2025 「アートうごめく! Wonder Garden」ONE FUKUOKA BLDG./福岡
2024 個展「ピコとピータ」@btf/東京
2024 個展「タンポポの首飾り」Galeria Punto KOBE/兵庫
2023 個展「それは、ピンクの金平糖」artcenter NAZUKARI WAREHOUSE/千葉
2020 個展「大きな森の大きな小鳥」真鍋庭園 森のオープンギャラリー大きな木/北海道
2019 アート・プログラム in 鶴林寺 vol.4 ~施美時間~「インコの遠足」鶴林寺/兵庫
2018 「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2018」六甲ケーブル山上駅/兵庫
2018 アートラインかしわ 2018 川上和歌子展「Smiling」柏モディ/千葉
2016 「together」aura gallery /北京
2016 「AHAF SEOUL 2016」JW Marriott Hotel Seoul /ソウル
2015 個展「-冬の祝祭-」(企画:パトロンプロジェクト) パークホテル東京 25F アートラウンジ/東京
他、展覧会多数

[受賞・入選]

修了制作優秀賞
フィリップモリスアートアワード1998 最終審査展
第2回岡本太郎記念現代芸術大賞 入選



開催概要

【展覧会名】企画展「インコ イズ カミング！ 香雪美術館コレクション × 川上和歌子 ～ピコ&ピータといっしょに古美術鑑賞～」

【会 期】2026年6月27日（土）～8月30日（日）※香雪美術館コレクションは前・後期で展示替えがあります
前期：6月27日～7月26日 後期：8月1日～8月30日

【会 場】中之島香雪美術館（大阪市北区中之島3-2-4中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階）

【休 館 日】月曜日（祝・休日の場合は開館し翌火曜日休館）、
※展示替え期間（7月27日～7月31日）

公式 HP



SNS



【開館時間】10時～17時（入館は16時30分まで）

【主 催】公益財団法人香雪美術館、朝日新聞社

【お問い合わせ】TEL：06-6210-3766（中之島香雪美術館）
<https://www.kosetsu-museum.or.jp/nakanoshima/>

【入 館 料】一般1,600（1,400）円 ※大学生以下無料
（ ）内は前売り・20名以上の団体料金
前売り券は6/26まで、中之島香雪美術館、
フェスティバルホール・チケットセンター、
公式HP（オンラインチケット）で販売します。



インコのチケット販売中！

こども限定 おしゃべりさんぽ

- ★美術館を抜けだして、インコと一緒にビルをおさんぽ！
- ★話すことで、気づかなかったことや新しい発見がいっぱい！
- ★こどもだけの特別な時間を過ごそう！

【日 時】6月27日（土）①11:00～11:40 ②13:00～13:40
8月1日（土）①11:00～11:40 ②13:00～13:40
※可能な方は展覧会観覧後にお集まりください

【対 象】①午前（5歳～小学3年生）②午後（小学4年生～小学6年生）
※保護者の方と一緒に参加してください。

【定 員】①5名 ②5名

【所要時間】約40分

【会 場】フェスティバルタワー・ウエスト（美術館と同じビル）、フェスティバルタワー

【参 加 料】無料（保護者の展覧会観覧には別途入館料が必要）

お申込みはこちらから▶▶▶

【受付開始】2026年5月16日（土）※事前申し込み・先着順



夜間特別開館&ミニトーク

開催日：毎週金曜日
時 間：10時～19時00分（入館は18時30分まで）
18時からは学芸員によるミニトーク！（約30分）

アーティストトーク

開催日：6月27日（土）、8月1日（土）
時 間：15時から 約45分 展示室にて
川上和歌子さんによるトーク！制作秘話などが聞けるかも？

トリとともに割

鳥のものを身に着けている方は、200円引き！
※他の割引特典等との併用はできません

こどもはいつでも無料！

会期中ずっと！小学生～大学生まで入館無料
※保護者は有料です ※学生証をご提示ください

ピコとピータと記念撮影！

開催日：毎週土曜日
時 間：11時～13時の間
場 所：展示室内茶室



広報画像使用申込書

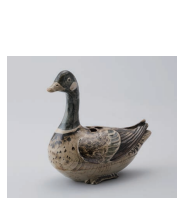
画像使用の注意事項

ご希望の方は申込みフォーム(下記二次元コード)または本紙をメールかFAXにてお申込みください。

- ◆企画書など概要がわかる書類の提出をお願いします。
- ◆原稿および記事については、確認のため、掲載前に広報担当宛てにお送りください。
- ◆掲載・放送後は、掲載誌等の送付をお願いします。
- ◆画像の名称(作品名)、指定、展示期間、所蔵元、クレジット(ある場合)を記載してください。
- ◆サイズは、(web掲載用)長辺1000px 100dpi(紙媒体用)長辺1000px 300dpiまで。
- ◆トリミング、文字のせはしないでください。
- ◆web掲載の場合、掲載期間を最長6ヵ月とし、その後は削除をお願いします。
それ以上の期間掲載をご希望の方は、再度ご連絡ください。



申込みフォーム



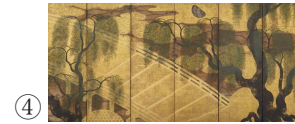
①



②



③



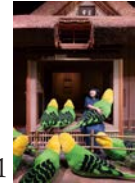
④



⑤



⑥



⑦-1



⑦-2

※ご希望の作品番号に○をしてください(以下以外にご希望の画像があれば備考欄にてお知らせください。)

①	野々村仁清「銕絵染付鴨形香炉」江戸時代 17世紀 前期:6月27日~7月26日
②	曾我蕭白「鷹図」江戸時代 明和4年(1767)頃 前期:6月27日~7月26日
③	龍泉窯「青磁筍花入」中国・南宋時代 13世紀 前期:6月27日~7月26日
④	重要文化財 長谷川等伯「柳橋水車図屏風」桃山時代 16~17世紀 後期:8月1日~8月30日
⑤	「楼閣人物図螺鈿輪花盆」中国・明時代 15~16世紀 後期:8月1日~8月30日
⑥	尾形乾山「色絵立葵文透鉢」江戸時代 18世紀 後期:8月1日~8月30日
⑦-1 ⑦-2	撮影:山下大輔 ※クレジットのみを記載

取材者	会社名	担当者名(連絡者)
	住所 〒	TEL
	E-mail	取材人数 名
媒体	種別 <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> 雑誌 <input type="checkbox"/> その他()	
	番組名・コーナー名	
放送・発行日等	(西暦) 年 月 日 時 分 ~ 時 分	
備考		

お問合せ

「中之島香雪美術館」 広報担当 TEL 06-6210-3766 FAX 06-6210-4190
Email n-kouhou@kosetsu-museum.or.jp